

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	8 5 5
		決裁期日	平成 1 8 年 2 月 2 7 日
名 称	上富良野町青少年問題協議会会議		
日 時	平成 1 8 年 2 月 2 7 日 (月) 1 1 時 0 0 分 ~ 1 2 時 0 0 分		
場 所	役場 3 階 第 2 会 議 室		
出席者	委員：町長、清水、梨澤、山根、金子、佐々木 教育委員会：菊池 町民生活課：尾崎、服部、野寺		
内 容	(1) 平成 1 7 年における少年非行等の現況について		
	・ 出会い系サイトの利用などは携帯電話を使ってのことだと思うが、中学校や		
	小学校での指導はどうなっているのか (梨澤)		
	中学校では、学校に持ってこないように指導している。ただ、パソコンの操作についてはメールの送受信を含め総合学習の中で指導しており、自宅に帰ってからの行動まではどうしようもない (山根)		
	小学校でも、中学校同様に学校には持ってこないように指導しているが、自宅での状況については規制のしようがない (金子)		
	・ 不審者の情報について、旭住民会などの自主防犯活動を行っている団体にも提供願いたい (梨澤)		
	・ 上富良野町の危険箇所マップを作製してほしい (梨澤)		
	・ 少年犯罪が年々凶悪化している。住民全員が子どもに関心を持ち、目を向ける必要がある。行政が先頭に立ってそのような体制づくりをすべきでは (清水)		
	現在、活動していただいている団体、住民会等の指導、協力をいただきながら進めていきたい (町長)		
	(2) 青少年問題関係団体の活動状況について		
	・ 上小、西小では、教員による通学時の安全指導を行っており、通学路沿いの住民会長にも依頼を行っている (金子)		
	・ いじめ対策会議が各警察署管内の市町村で組織され、行政や事業所間での不審者情報などの情報を共有する「子どものネットワーク」づくりが進んでいる (菊池)		
	・ 8 月 3 1 日のなかよしサミットで決まったリングブルの収集で、700kg が集まり、先日車イス 1 台が届いた。今後、小学生によりラベンダーハイツに寄贈する予定 (菊池)		

	(3) 今後の取り組みについて
	・ 青少年問題は厚生労働省と文部科学省の所管事項であり、役場においても町長部局と教育委員会で所管しているが、今回は町長部局にある団体などを
	まとめる形となった。この場で協議されている内容については、今後は新団体
	において協議されることとなる(町長)
	・ (財)自治総合センターから、青少年健全育成事業に助成が出るようだが、
	機会があれば積極的に活用してはどうか(梨澤)
	宝くじの助成のことだと思われるが、今まで様々なものに助成を
	受けて事業を実施してきている(町長)